

# ほたるの里だより



八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第7号 2004年10月発行

## ほたるの里を訪れた人たち

今年のほたるの里には、ホタルの観察会（ナイトウォッチング）だけでなく、阿蘇公民館主催の「ナイトウォークとほたるウォッチング」、萱田小学校の4年生、八千代青年会議所主催「アグリファミリー事業」の皆さんが訪れました。参加された方々からご意見を頂きました。

## ほたるウォッチングを計画して

阿蘇公民館 林 孝

当公民館では、初めての主催事業として「ナイトウォークとほたるウォッチング」を行いました。

5月29日は「ゲンジボタル」の光をひと目見ようと53名の方々に参加していただきました。期待を胸に「ほたるの里」に行きましたが残念ながらみられませんでした。その後、「長福寺」にて由来を話し、「米本城址跡」で歴史を顧み、城橋を経由して「ほたるの里」にもどり、再度鑑賞して解散しました。

6月5日（土）に私の住んでいる四街道市で「ウォーキングとほたるウォッチング」を企画し、「大原のゲンジボタル」を見に行きました。川岸のほとりにある森の樹木がクリスマスツリーのようになり、遠く

200メートルも離れていて見えるのですから感動でした。

「八千代のほたるの里」もいつかそのようになればと夢見ながら帰ってきました。

2回目の6月26日は朝から夕方まで天候が悪く、夜は雨の予報でしたが、みごとに天気は回復し55名の方々が参加しました。幸運にもヘイケボタルが大歓迎してくれ、感動しました。ガールスカウトの子供達も大勢参加し、手の平に乗せたりして鑑賞しました。

初めての主催事業の企画・運営にあたり、ほたるの会の加藤会長を始め、ほたるの里実行委員の皆様方にご協力いただきました。また、公民館に関わる方々のお手伝いも受け、成功裡に終わることが出来ました。



＜ナイトウォークとほたるウォッチングの皆さん＞

## ほたるの里との出会い

萱田小学校教諭 藤澤 伊佐雄

萱田小学校の4年生204名は、少年自然の家宿泊学習にあたり、自然の家までのハイキングを計画しました。6月22日（1・2・3組、4・5・6組は23日）、台風一過の晴天（暑すぎましたね）のなか、子ども達は元気に学校をスタート。長い道のりのハイキングが始まりました。

まずは「ほたるの里」をめざします。午前10時ごろ到着した「ほたるの里」では、会長の加藤さんやホタルメイトのみなさん、環境保全課の方々から、

ホタルについてお話をお聞きしました。ホタルについての知識がほとんどない子ども達にとっては、驚く話ばかりでした。目の輝きに、興味関心の強さが表れていました。この後の総合的な学習の時間で子ども達は新川をテーマにそれぞれの課題（新川の植物、虫、魚などの自然や水質・ごみの問題、新川の歴史、自然を守る取り組みなど）を追求する活動を行います。その参考となる貴重なお話でした。7月上旬には、光りを放ち飛び交うホタルが見られるそうです。子どもともども、楽しみに待ちたいと思います。

## <萱田小学校4年生の作文から>

ほたるの里では、クイズの時に「ホタルはいつから光るのでしょうか」という問題が出ました。私は成虫だと思って答えましたが、はずれでした。なんと、ホタルは卵の時から光るそうです。このようなホタルのクイズで、たくさんを知り、勉強になりました。総合的な学習の時間では、「ほたるの里」をテーマにして、ほたるの里を作ったわけやそのときの大変さ、これからどんなホタルの里にしていくか、などを調べてみたいと思いました。私は、本物のホタルの光をまだ見たことがありません。ぜひ、このほたるの里で、実際にホタルが飛ぶのを見たいと思います。



### ホタルメイトのみなさんへ

私は、この前、「アグリファミリー」でホタルを見て、かいましたあと、ほたるの里でホタルを見ました。でも、他の人たちが、犬をつれて入ったり、カメラのフラッシュをたいたり、中には、虫かごに入れて、つれて帰ろうとする人もいました。

でも、一番多かったのが、かいちゅうでんとうでホタルをてらしたり、大きな声で騒ぐ人が、ほとんどでした。かいちゅうでんとうでてらしたら、ホタルの光が見えないし、ホタルが弱ってしまいます。だから、入口で、ペットやカメラ、かいちゅうでんとうをあざかり、かわりに、ロウソクなどの少ない光か、セロファンをあてて光が少なくなったかいちゅうでんとうなどをわたしたり、ホタルがへってきている原いは、私たち「人間」だということを、かんたんに、せつめいしてみたら、どうでしょうか。ほんとうに、このままでは、ホタルがかわいそうです。ホタルは「うるさい」「さわがしい」がニガテなんです。

何のかんけいもない私がこんなお手紙を出すのは、少し勝手だと思います。でも、「ほたるの里」のホタルのために、お願いします。 Sさん(小5年生)より

### Sさんへ

ほたるの里へのお手紙ありがとうございました。↑



### <萱田小学校4年生の皆さん>

ほたるの里入口には、現在、大きい看板がたっています。この掲示板は『ほたるの里だより』という会報誌の掲示や意見を書くためのノートの置き場などとして活用しています。また、水路の近くには『水路にはいらなくて』とか『ブラックバスなどの魚を放さないで』といった看板がたっています。今後は、Sさんの言うように、『ホタルを持ち帰らないで』『ホタルに光を当てないで』『うるさく騒がないで』などといったホタルを見学するときの注意も掲示していきたいと思います。また、夜、来た人が分かるような工夫をしたいと思います。

毎年、ホタルの見られる時期になると、ホタルが飛ぶ姿を一目見ようと、大勢の人がほたるの里を訪れています。そのため、中には、ホタルに懐中電灯をあててじっくり観察したい人、ホタルに触ってみたい人、ホタルを持って帰りたい人など、ホタルに害をなすことをしている人もいます。しかしそれと同時に、ほたるの里でホタルを見ることによって、ホタルのことを知ろうとしたり、ホタルを守っていこうと感じる人もいます。ほたるの里に入る人の制限をすることはできません。

いろいろな人が見に来るところなので、ホタルを見に来た人全員が、見学するときのマナーを守れるようになるのは、なかなか難しいことですが、ほたるの里で企画している『ほたるの里での観察会(ナイトウォッチング)』やいろいろなイベントのたびに、ホタルを見るときのマナーについて、お話をしたいと思っています。みんながマナーを守って、いつか、たくさんホタルが見られるようになるといいですね。

## 里のみどころ (10～12月のころ)

実りの秋です。

里の周りの稲刈りも終わり、草木もいろいろな実がつきます。

里の湿地には、6月に植えた稲が実りました。

ミニ田んぼでしたが、こうべをたれて、実がしっかりついています。

近くには、ゴキヅルの面白い形の実、大きながまの穂、

少し上を見ると、ムラサキシキブの瑠璃色の実、マユミの赤い実、シラカシの茶色の実、など・・・

草むらを歩くと、オナモミ、ヌスビトハギ、イノコズチなどの実が服につきます。

種も旅をしながら新しく芽を出す場所を探しています。

コウロギやアオマツムシたちの、賑やかな虫の音の秋の夜長もやがて静かになり・・・

コナラ、ケヤキ、イチョウなどの葉が紅葉し、里はやがて冬へと移っていきます。 (くわはた)



稲の収穫

くつつきむしのいろいろ

イノコズチ

アメリカセンダングサ

キンミズヒキ

オナモミ

メナモミ

チカラシバ

ヌスビトハギ

ヤブジラミ

(もり)

## ホタルのマメ知識

ほたるの里づくり実行委員会では、“ちばホタルマップ 2004”を作成しました。千葉県内にはゲンジホタル、ヘイケボタルの他に6種類のホタルの生息が確認されています。

|            | 生息場所           | 飛ぶ時期      | 光るところ      |
|------------|----------------|-----------|------------|
| ゲンジボタル     | 河川、湧水源、用水路     | 5月下旬～6月上旬 | 卵～成虫まで全て光る |
| ヘイケボタル     | 湿地、水田、用水路      | 6月下旬～8月   | 卵～成虫まで全て光る |
| ヒメボタル      | 内浦山県民の森(今年度発見) | 5月中旬～8月   | 幼虫、成虫      |
| クロマドボタル    | 斜面林(林縁)        | 6月上旬から    | 幼虫、サナギ、成虫  |
| オバボタル      | 斜面林(林縁の草地)     | 5月下旬から    | 幼虫、サナギ、    |
| スジグロボタル    | 湿地、林床          | 6月下旬から    | 幼虫         |
| ムネクリイロボタル  | 川沿いの林道         | 6月～8月     | 成虫(弱い)     |
| カタモンミナミボタル | 川沿いの林道         |           |            |

## ☆10・11・12月のスケジュール☆

### 学習会

ほたるの里で「ホタルを取り巻く生き物たち」と題し、里に住む生き物の観察会を行います。ほたるの里で1時間ほど、実際の調査を行ったあと、ふるさとステーションにて、講義を行います。

○日時：10月23日（土）午前9時30分集合

○申し込み：事務局まで電話にて受け付けます。

○対象：ホタルメイトまたはホタルメイト希望者

※当日、ホタルメイトの受付も行います。

○集合場所：ほたるの里

※雨天の場合は、ふるさとステーション集合

### 里の環境整備

ほたるの里でザリガニ釣りや草刈を行います。

○日時：11月27日（土）午前10時集合

○集合場所：ほたるの里

○申し込み：当日、直接ほたるの里へ

## ☆『ちばほたるマップ2004』完成報告☆

BAY FM LOVE OUR BAY 基金のご協力を頂き、各市町村・市民団体（ホタルサミット参加団体等）に呼びかけ、千葉県内のホタルの生息状況とそこを保護しているボランティア団体の活動状況をまとめたマップを作成しました。私たちの作成した資料によって、千葉県民の皆様がホタルへの興味を抱くきっかけに、またボランティア団体同士の交流が活発になればと願っております。趣旨をご理解の上、ご入用の方は事務局までご連絡下さい。

## ★ホタルの観察会（ナイトウォッチング）の報告☆

7月14日（日）に、318名の参加者のもと、ほたるの里づくり実行委員会主催のホタルの観察会が行われました。午後7時から開催し、午後8時ごろに里に到着したところ、ホタルの飛び交う姿が見られ、歓声があちこちから沸きあがっていました。

### 見学会

自然豊かなほたるの里にしていこうと環境保護活動の活発な団体への施設見学を企画しています。今年度は多摩ニュータウンで活動しているNPO・FUSION長池を訪ねます。NPO・FUSION長池は多摩市内にある長池公園を中心に、住民の暮らしを様々な角度から支援しています。

○日時：11月13日（土）午前8時20分集合

○申し込み：11月1日（月）までにハガキに住所、氏名、電話番号、参加希望人数を明記の上、環境保全課へ。

○対象：ホタルメイトまたはホタルメイト希望者  
※当日、ホタルメイトの受付も行います。

○集合場所：八千代市役所入り口 ※雨天決行

## ★横須賀市自然・人文博物館50周年特別展示☆

「ホタル点滅の不思議」

—地球の奇跡を見に出かけませんか—  
自然の奥深い世界を体験していただき、「わくわく・ドキドキ」した感動や驚きを共に分かち合えることを願っています。おまけは、ホタルに関するさまざまな展示がある中に、八千代市で行われた「ホタルサミット in 八千代」の報告書も展示されています。

○日時：平成16年8月1日（日）

～平成17年1月30日（日）午前9時～午後5時  
休館日月曜日年末年始（12月28日～1月3日）

○電話：046-824-3688

○展示解説：平成16年12月5日（日）

14:00～15:00

○行き方：京浜急行線横須賀中央駅から徒歩10分

### ホタルメイトになりませんか？

年会費 個人 300円

市民団体・事業所 2,000円

#### [ほたるの里の連絡先]

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyou2@city.yachiyo.chiba.jp

#### [編集]

広報部会 事務局